

様式第 1（第 15 条関係）

会 議 録

会議の名称	平成 30 年度 第 1 回 和泉市健康増進計画検討委員会
開催日時	平成 30 年 6 月 18 日（月）14 時から 15 時まで
開催場所	和泉市コミュニティセンター 1 階 中集会室
出席者 （敬称略）	<p>【委員】 内藤委員長、永田副委員長、木下委員、大谷委員、山下委員、沖田委員、 要委員、西川委員、西川委員、早崎委員、坂部委員、高橋委員 ※内藤委員長は、大阪府北部地震による交通事情のため遅延して出席。</p> <p>【事務局】 生きがい健康部：辻林部長、岩井健康づくり監 健康づくり推進室：藤原室長、濱田健康増進担当課長、村上総括主幹、 菅原主幹、出口総括主査、鍛冶総括主査、奥田総括 主査、勝田主任</p>
会議の議題	和泉市健康増進計画策定に関すること
会議の要旨	<p>1. 委嘱状の交付 2. 市長挨拶 3. 本委員会の概要について 4. 議事</p> <p>（1）委員長、副委員長の選出について （2）「第 3 次健康都市いずみ 21 計画」策定スケジュール（案）について （3）市民、小学生・中学生アンケート調査（案）について （4）和泉市の健康づくりに係る概況（人口、死亡等の状況） （5）「第 3 次健康都市いずみ 21 計画」の構成（案） （6）その他</p>
会議録の 作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の 確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他
その他の必要 事項（会議の 公開・非公開、 傍聴人数等）	<p>公開 傍聴人 0 名</p>

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）	
事務局	<p>【開会挨拶】</p> <p>【市長より委嘱状交付】</p> <p>【市長挨拶】</p> <p>【委員紹介】</p>
事務局	<p>【事務局紹介】</p> <p>【資料確認】</p> <p>【委員長・副委員長の互選】</p> <p>委員長に武庫川女子大学 生活環境学部 教授 内藤委員、副委員長に和泉市医師会副会長 永田委員が就任。</p>
事務局	<p>【副委員長あいさつ】</p> <p>これより「和泉市健康増進計画検討委員会規則」第5条第3項、第6条第2項、の規定に従い、副委員長を議長とし進行する。</p>
副委員長	<p>それでは、本日の議長を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。さて、本委員会では、事務局の最初の説明にありましており、一般公開ということをご了承のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、事務局、傍聴希望者の皆様の入場をよろしくお願いいたします。</p> <p>【傍聴人なし】</p> <p>では、議事（2）「第3次健康都市いずみ21計画」策定スケジュール（案）について事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>議事（2）「第3次健康都市いずみ21計画」策定スケジュール（案）について、ご説明いたします。</p> <p>第3次和泉市健康増進計画については、平成31年3月に計画及びダイジェスト版の完成を目指しております。</p> <p>策定にあたっては、本日を含む4回の検討委員会を開催し、ご審議いただく予定でございます。</p> <p>まず、本日の第1回検討委員会では、このあと、アンケート調査内容や第3次計画策定の策定方針や構成案等について、ご審議、ご協議を頂く予定でございます。</p> <p>今後のスケジュールでございますが、7月から8月にかけて、本日もご協議いただいた内容を踏まえたアンケート調査を実施するとともに、これまで本市が実施してきた健康づくりに関する施策の評価や課題整理などを行って</p>

副委員長	<p>参りたいと考えております。</p> <p>その後、10月上旬に、第2回検討委員会を開催させていただき、第2次計画の評価や課題等を踏まえた「第3次計画」の基本理念や数値目標等、第3次計画素案について、ご審議をいただきます。また、11月上旬に開催を予定している「第3回検討委員会」においては、パブリックコメント実施に向けて最終の計画素案等について、ご協議、ご審議を賜りたいと考えております。</p> <p>なお、その計画素案については、11月下旬から12月中旬の市議会にご報告させていただいた後、来年1月にパブリックコメントを実施して参りたいと考えております。</p> <p>その後、2月には、第4回目となる検討委員会を開催させていただき、パブリックコメントを反映した「計画最終案」等についてご審議いただき、ご承認いただいた後、3月中を目処に、最終の「第3次」となる和泉市健康増進計画の印刷等に取り組んで参りたいと考えております。</p> <p>【質疑等なし】</p> <p>では、このスケジュールで進めさせていただきます。</p> <p>それでは続きまして、議事(3)市民、小学生・中学生アンケート調査(案)について事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>議事(3)市民、小学生・中学生アンケート調査(案)についてご説明いたします。</p> <p>平成26年3月に策定した、第2次健康都市いずみ21計画が平成30年度末に計画期末を迎えます。</p> <p>このアンケート調査は、市民の健康に関する動向や意識、ニーズなどを把握することで、現状と課題を明確にし、第2次計画に関連する取り組みの評価とともに、課題解決に向けた取り組みにつなげていくことを目的として行います。</p> <p>また、今年度は自殺対策基本法の改正を受け、自殺予防に関する取り組みを総合的かつ計画的に推進するため、本市においても今年度中の自殺対策計画の策定を予定しています。そのため、今回のアンケートでは自殺対策計画の策定に向けた課題等を把握する目的としても実施します。</p> <p>次に具体的なアンケート調査の対象と調査方法についてです。市民アンケートについてです。市民アンケートの調査対象は、20歳から74歳の市民、3,400件を配布します。対象については、第5次和泉市総合計画における4つの圏域、年齢、性別を考慮し、無作為抽出する予定としています。また、調査期間は6月29日から7月23日の予定です。調査項目については、事前に委員の皆様にお配りさせていただいた、資料5-①の調査票をご参照いただきたいと思っております。</p>

	<p>資料 5-③をご覧願います。市民アンケートの調査項目と指標についてです。はじめに表の問番号は、市民アンケート中の問番号に対応しています。項目はアンケートの内容を示しています。指標は、市第2次計画策定時、大阪府の第3次大阪府健康増進計画策定時、国の第2次健康日本21策定時のものをお示ししています。</p> <p>今回のアンケート項目は、第2次計画を評価することから、第2次計画の調査項目を基本に、考え方が変化しているものなどを削除し、国や府が計画策定にあたって実施した調査項目や計画に掲げている目標等を踏まえ、また健康づくりの方策検討や自殺対策に係る調査項目を追加し作成しました。</p> <p>資料 5-⑤をご覧願います。市民アンケート調査について、委員の皆様は資料を配布後6月15日に開催した、和泉市自殺対策計画検討委員会においてご意見をいただいた内容を、事務局にて再考し、修正した点についてまとめたものでございます。</p> <p>次に、小・中アンケートについてです。調査票については、資料5-②をご参照いただきたいと思います。小・中学生アンケートの対象は、同様に4つの圏域から小中学校各5校を選び、小学校6年生、中学校3年生、それぞれ2クラス約700人となっており、7月に各校で配布回収する予定としています。</p> <p>資料5-④をご覧願います。小・中アンケートの調査項目と指標についてです。市民アンケートと同様に第2次計画・国・府の計画との関連性を示しています。</p> <p>各アンケートともに、9月中旬くらいに取りまとめをし、計画の素案に反映する予定です。</p>
副委員長	<p>小学校6年生、中学生3年生の学校の抽出方法について、どのように抽出するのでしょうか。</p>
事務局	<p>第2次計画の時に、同様に各圏域から選ばせていただいた小学校5校、中学校5校がございまして、小学校が黒鳥小学校、南池田小学校、緑ヶ丘小学校、信太小学校、鶴山台北小学校を予定しています。また、中学校は石尾中学校、南池田中学校、槇尾中学校、信太中学校、光明台中学校を予定しています。</p>
副委員長	<p>学区自体が大きいところもありますが、そこはうまく抽出されたのでしょうか。</p>
事務局	<p>市内の4圏域の学生の人数に合わせる形で、2クラス分で調整させていただいております。</p>

副委員長	<p>では、この内容で市民、小学生・中学生アンケート調査を実施いたします。それでは、続きまして議事（４）和泉市の健康づくりに係る概況（人口、死亡等の状況）について事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>議事（４）「和泉市の健康づくりに係る概況について」ご説明いたします。まず、資料６について、本日配付いたしました資料に差し替えをお願いいたします。資料６につきましては「和泉市の健康づくりに係る概況について」の分析となりますが、現在、その他の既存資料等も踏まえて分析を進めているところです。先に委員の皆様配布させていただいた以降にあらたに追加・修正を加えたものとなっております。</p> <p>まず、修正についてご説明させていただきます。事前に配布した資料６の１２ページをご覧ください。現状④につきましては、疾病状況をみると呼吸器系の疾患による患者が最も多いですが、ここでの呼吸器系疾患とは、感冒や急性咽頭炎など、いわゆる風邪の疾患が主になることから、生活習慣病における健康づくりの課題としては整理しないため、ここでの記述は割愛しました。</p> <p>事前に配布した資料の現状⑤の「生活習慣病の受診者は６０歳以上で大幅に増加しています」の記載につきましては、次回以降にデータから年代別、性別にみた課題がないかどうかをお示ししたいと考えています。また、下の枠内、二つ目の丸印、肺炎の課題につきましては、肺炎の死亡が高齢により増加が見込まれることは、本市だけでなく一般的にいえることから、資料からは削除しました。また、心疾患の死亡率が高く、ＬＤＬコレステロールの有所見者が多いことから、動脈硬化防止に向けた生活習慣病予防の必要性を追加しました。また、一部表記が抜けている箇所や表現内容について修正をしています。よろしく願いいたします。</p> <p>では、「和泉市の健康づくりに係る概況について」説明させていただきます。本日配布させていただきました、資料６をご覧ください。</p> <p>１ページをご覧ください。本市の人口の推移を示したものです。本市の平成３０年の人口は１８５，９３０人となっており、平成２５年からの推移をみると、約２，０００人の減少と、微減傾向にあります。年齢別にみると、０～１４歳人口と１５～６４歳人口は減少傾向、６５歳以上人口は増加傾向にあるため、本市においても少子高齢化が進行していることがわかります。なお、高齢化率をみると、平成２９年で２３．６％となっており、全国の２７．７％を下回っています。</p> <p>２ページをご覧ください。人口構成をピラミッドで示しています。男女ともに４５～４９歳が最も多く、昭和２２年～２４年の第１次ベビーブームに生まれた年代（６８歳～７１歳に相当）と、昭和４６年～４９年の第２次ベビーブームに生まれた年代（４３歳～４７歳に相当）の、二つのピークが現れています。</p> <p>３ページをご覧ください。健康寿命を示しています。平均寿命については、</p>

次回、健康寿命とあわせて分析したものをお示しする予定です。健康寿命とは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」です。平成27年の大阪府の市町村別健康寿命では、本市の健康寿命は、男性が78.57年、女性が82.75年となっており、男女とも大阪府の平均を若干上回っています。

4ページから5ページをご覧ください。本市の死亡に係る状況を示しています。死亡数は増加傾向にあります。死亡率は全国や大阪府を下回り推移しており、平成28年度では8.1となっています。下の「死因別死亡者の状況」では、悪性新生物（がん）が30.7%と最も多く、「悪性新生物」「心疾患（高血圧性を除く）」「脳血管疾患」の生活習慣病による死亡者の割合は6割弱を占めています。5ページには、大阪府を基準値（100）とした、主要な疾病による標準化死亡比（SMR）を示しています。大阪府と比較すると、本市では男女ともに腎不全や肺炎、心疾患による死亡が多くなっています。

6ページから8ページをご覧ください。本市の国民健康保険被保険者における疾病状況・医療費を示しています。6ページ、疾病別患者人数では、平成28年4月～平成29年3月診療分の主要な疾病別（大分類）の患者人数は「呼吸器系の疾患」が最も多く11.3%、次いで「消化器系の疾患」が10.0%、「内分泌、栄養及び代謝疾患」が8.7%となっています。

7ページをご覧ください。年間医療費と生活習慣病に関する医療費をみると、平成28年度の医療費は136億4,600万円微増傾向となっています。また、生活習慣病に関する医療費は46億2,600万円と、医療費総額の34%を占めています。一人当たり医療費は微増傾向にあり、平成28年度は約30万円、平成25年から約3万円増加しています。

8ページには、生活習慣病各疾患に関する医療費の推移を示しています。「循環器疾患（くも膜下出血、脂質異常症など）・糖尿病」が最も多く、次いで「がん」「慢性腎不全」となっています。いずれの生活習慣病各疾患の年度推移についても、微増減を繰り返しておりますが、2次計画推進初年度となる平成25年度と比較して、平成28年度が減少しているのは循環器疾患・糖尿病でその他の疾患では増加しております。アルコール性肝障害は、平成26年度をピークに減少傾向となっておりますが、平成25年度と比較すると増加しています。

9ページから10ページをご覧ください。国民健康保険被保険者の特定健康診査からみた健康状況を示しています。

9ページをご覧ください。特定健康診査の受診率は、平成28年度で38.3%となっており、平成25年度以降増加傾向にあります。また、各年度ともに、全国・大阪府の平均を上回っております。下段のグラフをご覧ください。性・年齢別の受診率をみると、男女ともに60歳以上では高くなっていますが、40～50歳代では低くなっています。

副委員長	<p>10 ページをご覧ください。特定健康診査の受診者の有所見者割合を示しています。メタボリックシンドローム該当者と予備群については、男女ともに横ばいで推移しています。その他の有所見者の割合をみると、HbA1c は 5 割を超え増加傾向、LDL コレステロール・収縮期血圧は減少傾向にありますが 5 割近くとなっています。また、BMI、腹囲、空腹時血糖の有所見者の割合は増加傾向にあり、拡張期血圧は減少傾向にあります。</p> <p>11 ページをご覧ください。本市が実施する主要な各種がん検診の受診状況をお示ししています。各種がん検診の受診率はどの検診も 30%以下となっています。「肺がん検診」は、平成 25 年度から平成 26 年度にかけて増加し、その後、平成 29 年度まで微増しています。平成 25 年度から平成 26 年度にかけて、大幅に上昇したのは、これまで集団検診のみの実施に、個別検診を導入したことが影響していると考えられます。「大腸がん検診」は平成 29 年度に、「乳がん検診」は平成 28 年度に減少していますが、平成 25 年度と比較して増加傾向です。「胃がん検診」「子宮頸がん検診」は、微増減しており、横ばいとなっています。</p> <p>12 ページをご覧ください。最後に、和泉市の健康づくりに係る概況から、健康を取り巻く現状と課題についてまとめました。現状については、これまでご説明させていただいた通りでございます。これを踏まえ、課題として 4 点整理しております。下段、枠内をご覧ください。</p> <p>①大阪府と比較して腎不全の死亡率が高く、特定健康診査の結果でも BMI、腹囲、空腹時血糖、HbA1c 有所見者の割合が増加傾向にあり、生活習慣病予防を目的とした健康づくりが求められます。</p> <p>②心疾患（高血圧性を除く）の死亡率が高く、特定健康診査の結果でも LDL コレステロールの有所見者が 5 割を超えており、生活習慣病予防を目的とした健康づくりが求められます。</p> <p>③和泉市の国民健康保険被保険者の特定健診受診率は、全国平均や大阪府平均より高い水準にありますが、40～50 歳代を中心に、さらなる受診率向上が必要です。</p> <p>④死因で最も多い悪性新生物（がん）については、がん検診の受診率は微増しているものの、受診率は低く、さらなる定期的な受診促進が必要です。</p> <p>今回は概況を把握頂くために、主要な統計を整理いたしました。次回までにさらに詳細に分析をするとともに、市民アンケート調査、関係各課へのヒアリング等を通じて課題を抽出する予定です。</p> <p>循環器専門医が心配しているのは、この人口ピラミッドですね。この人口ピラミッドでみると、65 歳から 69 歳に 1 つの山があります。75 歳を過ぎると心不全のリスクが高まりますが、5 年後この 65 歳から 69 歳の人たちが 75 歳をすぎると、心不全の発症が増えることが予測され、心不全パンデミック</p>
------	--

事務局	<p>が心配されています。そこに HbA1c 有所見者も増えているということで、早めに糖尿病を見つけ、心不全の対策をとることが大事です。</p> <p>それでは、続きまして議事 (5)「第 3 次健康都市いずみ 21 計画」の構成 (案) について事務局から説明願います。</p> <p>議事 (5)「第 3 次健康都市いずみ 21 計画」の構成 (案) についてご説明いたします。</p> <p>資料 7 一番左には現計画の構成、真ん中に第 3 次計画に向けた考え方を示しています。一番右に、現行計画の構成を土台として作成した、現時点における第 3 次計画の「構成 (案)」を示しています。</p> <p>第 1 章につきましては、計画改定の趣旨や計画の位置づけ、期間、策定体制など、計画の枠組みについて記載します。ここでは、大阪府の第 3 次健康増進計画や国の法制度などの改正内容についても記載します。</p> <p>第 2 章につきましては、先ほど、ご説明いたしました資料 6 の和泉市の概況を基本に、第 2 次計画の目標の達成状況など、本市の健康づくりに係る現状と課題を記載します。現計画で記載のある、「健康づくり領域別」「ライフステージ別」の課題等については、第 4 章や第 5 章で記載することとします。</p> <p>第 3 章につきましては、基本理念については、第 1 次計画から継承している「市民が自分らしくいきいきと暮らせる“健康都市いずみ”」は本計画でも継承します。また、基本的な方向については前計画等の内容を再構成いたします。</p> <p>第 4 章につきましては、この章では計画期間に行政が「計画期間に行うこと」を具体的に記載します。現計画では、「行政が行うこと」だけでなく、「市民一人ひとり」「地域・団体が取り組む内容」もあわせて記載されていますが、「市民一人ひとり」の役割については、ライフステージ別の行動目標として第 5 章に、「地域・団体が取り組む内容」については、第 6 章の計画の推進で、記載します。第 4 章では、施策の体系や健康分野ごとに「現状と課題」「施策」「目標」で構成した施策の内容など、「計画期間に行うこと」を記載します。</p> <p>第 5 章につきましては、第 3 次計画では、現計画の第 4 章で記載のある「市民一人ひとりの役割」を市民の行動目標として整理し記載します。</p> <p>第 6 章につきましては、計画の進行管理の体制と仕組み、推進体制等について記載します。</p> <p>第 3 次計画の構成案は以上のとおりです。素案作成の段階で構成が変更となる場合もあるかと思われます。この構成を基本にした素案について、次回にご検討いただく予定です。</p> <p>【質疑等なし】</p>
-----	---

副委員長	<p>では、この構成（案）で進めさせていただきます。 それでは、議事（6）「その他」について事務局から説明願います。</p>
事務局	<p>第2回検討増進計画検討委員会は10月11日木曜日午後2時より、和泉市コミュニティセンターでの開催を予定しています。開催が近づきましたらご案内を送付します。</p>
委員長	<p>最後になりましたが、委員長よりご挨拶をお願いします。 【委員長挨拶】</p>
副委員長	<p>以上をもちまして、第1回検討委員会を閉会させていただきます。 【閉会】</p>